

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。

保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番 DRY-mini2WGX	
S/No.	
お買い上げ日	年 月 日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。
保証期間	お買い上げの日から1年
お名前 お客様	様
お住所 〒	TEL ()
販売店 店名	住所

上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

<無料修理規定>

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本機及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

- (チ) 同梱品や消耗品等の消耗による交換
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

※本書を紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

カメラ一体型ドライブレコーダー

DRY-mini2WGX

取扱説明書

12V車専用



このたびは、弊社製品のドライブレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、同梱品のmicroSDカードにFullHD画質の動画を常時録画します。

⚠ 注意

- 事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず電源を OFF にしてから microSD カードを抜いて保管してください。
- 電源が ON の状態で microSD カードの抜き差しを行わないでください。microSD カード破損の原因となります。必ず、電源 OFF 後ランプが 3 秒以上消灯したことを確認し、microSD カードの抜き差しを行ってください。

株式会社ユピテル

〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

6SS1890

！

ご注意

SD カードは、
1～2 週間に一度
フォーマットが必
要です。

SD カードは、データの記録が
繰り返されると、録画可能時間
が減少したり、データの読み込
みや書き込みに時間がかかった
りします。
安定してお使いいただくため
に、1～2週間に一度、SD カー
ドのフォーマットを行うこと
をお勧めします。

15

ページ

すぐに使う

19

ページ

SDカードを
フォーマットする

おすすめピックアップ

22

ページ

録画ファイルを
保護する

48

ページ

録画ファイルを
再生する

60

ページ

こんなときは

14

ページ

事故が発生したら
どうするの？

確認とご注意	
安全上のご注意	4
使用上のご注意	8
各部の名称と働き	10
1. 同梱品	11
2. 別売品	11
3. 同梱品・別売品の購入について	11
SD カードの取り外し / 装着	12
1. SD カードを本機から取り外す	12
2. SD カードを本機へ装着する	13
もしも事故が起きたら	14
すぐに使う	
本機の取り付け	15
1. 本機を取り付ける	16
2. 電源を接続する	17
電源 ON ～ OFF までの手順	18
1. 電源 ON (録画を開始する)	18
2. 録画を停止する	19
3. SD カードをフォーマットする	19
4. 録画を再開する	21
5. 電源 OFF (録画を停止する)	21

録画ファイルの保護について	22
1. 録画ファイルを保護する	22
2. 録画を再開する	25
初期設定について	26
専用ビューアソフトで再生する	27
1. 準備する	27
2. 専用ビューアソフトをインストールする	27
3. 専用ビューアソフトを バックアップ (コピー) する	30
4. 専用ビューアソフトを起動する	31
5. 録画ファイルを再生する	31
6. 専用ビューアソフトを終了する	32
メンテナンスについて	33

基礎知識	
録画について	34
1. 常時録画	34
2. イベント記録 (G センサー記録とワンタッチ記録)	35
3. ファイル容量の目安について	36
4. 上書きモードについて	36
5. イベント記録の延長録画について	37

カスタマイズして使う	
設定メニューの表示方法	38
1. 設定メニューを表示する	38
2. 録画を再開する	38
3. 設定操作時のボタンの機能	39
4. 録画設定	39
5. 撮影設定	40
6. 再生設定	41
7. SD カード設定	41
8. 共通設定	42
動画記録モード	43
1. 動画記録モード画面	43
2. 動画記録モード時のボタンの機能	43
3. 映像を記録する	44
静止画記録モード	45
1. 静止画記録モード画面	45
2. 静止画記録モード時のボタンの機能	45
3. 静止画を記録する	46
4. 録画を再開する	47

再生する	
専用ビューアソフト	48
1. 専用ビューアソフトの画面について	48
2. 専用ビューアソフトをインストールする	50

録画ファイルの読み出しについて	51
1. SD カードを直接パソコンと接続する	52
動画再生モードの表示・再生方法	53
1. 動画再生モードを表示する	53
2. 本機で録画ファイルを再生する	53
3. 再生中の録画ファイルを一時停止する	54
4. 録画を再開する	55
動画再生モード	56
静止画再生モードの表示・静止画表示方法	57
1. 静止画再生モードを表示する	57
2. 本機で静止画ファイルを表示する	57
3. 録画を再開する	58
静止画再生モード	59

その他	
故障かな？と思ったら	60
仕様	61
microSD カード対応一覧表	62
1. 録画時間の目安	62
アフターサービス	63
保証書	裏表紙

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

●危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ **危険**：「死亡または重傷を負う恐れが大きい」内容です。

⚠ **警告**：「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。

⚠ **注意**：「軽傷を負うことや物的損害が発生する恐れがある」内容です。

絵表示について

⚠ 必ず実行していただく「強制」内容です。

⊘ してはいけない「禁止」内容です。

⚠ 気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

🔗 関連するページを示します。

● 安全上お守りいただきたいこと

⚠ 警告

⚠ **異常・故障・破損時はすぐに使用を中止してください。**

そのまま使用すると、火災や発火、感電の恐れがあります。

< 異常な状態の例 >

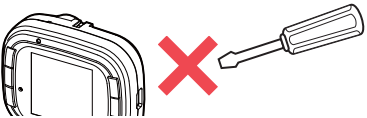
- ・ 内部に異物が入った
- ・ 水に浸かった
- ・ 煙が出ている
- ・ 変な臭いがする

すぐに使用を中止し、電源コードを外して、お買い上げの販売店またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

▶ P.55「アフターサービス」

⊘ **サービスマン以外の方は、絶対に機器本体および同梱品を分解したり、修理しないでください。**

感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。



⊘ **本機を次のような場所に保管しないでください。**

変色や変形、故障の原因となります。

- ・ 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
- ・ 湿気やほこり、油煙の多い所
- ・ ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内

⊘ **本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れたり、加熱したりしないでください。**

破損、発火や火傷の原因となります。

⊘ **穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。**

感電や故障の原因となります。



⚠ **SD カードおよびその他の同梱品は、子供の手の届かない場所に保管してください。**

誤って飲み込んでしまう恐れがあります。

⚠ **心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。**

⚠ **持病をお持ちの方や妊娠の可能性がある、もしくは妊娠されている方は、本機を使用される前に医師にご相談ください。**

⚠ **本機を長時間使用しない場合、本体から電源コードを外してください。**
車両バッテリーの放電や火災の原因となります。

⊘ **病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。**

電子機器などが誤作動する恐れがあり、重大な事故の原因となります。

⊘ **本機を可燃性ガスの多い環境では使用しないでください。**

爆発や火災の原因となります。

⚠ 注意

⊘ **濡れた手で操作しないでください。**
感電の原因となります。



⊘ **落としたり、強いショックを与えないでください。**
破損、故障の原因となります。

⊘ **結露したまま使い続けしないでください。**
故障や発熱などの原因となります。(気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。)

⊘ **各端子に異物が入らないように、取り扱いにご注意ください。**
故障の原因となります。

⊘ **本体の近くに磁石などの磁気を帯びた素材を置かないでください。**
故障の原因となります。

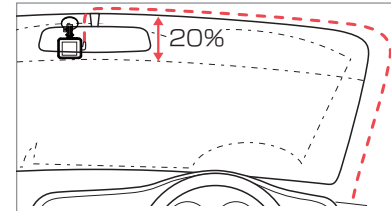
⚠ **本機は精密機械です。**

静電気 / 電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

● 取り付けについて

⚠ 警告

⚠ **取り付けは、フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。**

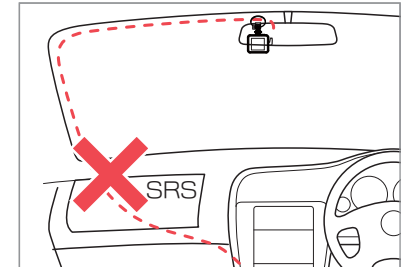


⚠ **取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付けてください。**

誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

⊘ **エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。**

万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。



⚠ 注意

- ❗ **取り付けは確実に行ってください。**
また定期的に点検を行ってください。
本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

● 電源コードについて

⚠ 警告

- ❗ **電源コードは確実に差し込んでください。**
接触不良を起こして火災の原因となります。
- ❗ **シガーライターソケットは単独で使ってください。**
タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。
- ❗ **お手入れの際は、電源コードを抜いてください。**
感電の原因となります。
- ❗ **指定以外のヒューズは使用しないでください。**
指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。



- ❗ **突起部分などにご注意ください。**
取り付けや取り外しの際、突起部分などでケガをする恐れがあります。

- ❗ **シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく拭いてください。**
接触不良を起こして火災の原因となります。

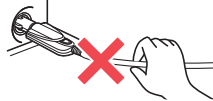
- ❌ **指定された電源電圧車以外では使用しないでください。**
火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。
- ❌ **コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。**
故障や感電の原因となります。



⚠ 注意

- ❗ **エンジンを止めてもシガーライターソケットに常時電源が供給される車種の場合、ご使用にならないときはシガープラグコードを抜いてください。**

- ❌ **シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。**
コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずコードを持たずに抜いてください。



● SDカードについて

⚠ 警告

- ❗ **SD カードの出し入れは、本機の電源が ON になっていないことを確認して行ってください。**



- ❗ **SD カードは一方方向にしか入りません。挿入方向をよくお確かめの上、挿入してください。**
無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

● 本機の操作・運転について

⚠ 警告

- ❗ **走行中は運転者による操作、画面の注視をしないでください。**
このような行為は道路交通法第 71 条への違反となり処罰の対象となります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に停車してから操作してください。交通事故やけがの原因となります。
- ❗ **ワンタッチ記録をするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作してください。**

- ❌ **急発進したり急ブレーキをかけないでください。**
安全運転上、大変危険です。また本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。
- ❌ **運転者は走行中に操作しないでください。**
走行中の操作は前方不注意による事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で操作してください。
- ❌ **海外ではご使用にならないでください。**
本機は日本国内仕様です。

● 本機のお手入れについて

⚠ 注意

- ❗ **カメラのレンズが汚れている場合は、やわらかい布などに水を含ませて、軽く拭いてください。**
乾いた布などでふくとキズの原因となります。

- ❌ **ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。**
塗装面を傷めます。
- ❌ **本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。**
内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。



使用上のご注意

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけてください。
- 本機を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、弊社は一切その責任を負いません。

- ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・説明書に記載の使用法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- ・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品の取り付けによる車両の変色・変形(跡が残る)に関し、当社では補償いたしかねます。

■ 録画についての注意

- ・本機は連続で映像を記録しますが、すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- ・本機は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- ・本機の故障や本機使用によって生じた損害、および記録された映像やデータの消失、損傷、破損による損害については、弊社は一切その責任を負いません。
- ・本機で録画した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、弊社は一切責任を負いません。
- ・本機の動作を確かめるための急ブレーキなど、危険な運転は絶対におやめください。
- ・LED 式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害については弊社は一切責任を負いません。
- ・映像を正常に録画するため、カメラのレンズや車両のフロントガラスは常に清潔にしてください。
- ・録画条件により、録画のコマ数が変わる場合があります。
- ・運転者は走行中に電源ランプ等を注視したり、操作しないでください。ワンタッチ記録(手動録画)するときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作を行ってください。
- ・事故発生時は、録画ファイルが上書きされないように必ず SD カードを保管してください。
- ・本機は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取り扱いをすると、データが破損する恐れがあります。
 - ※本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。
 - ※水に濡らしたり、強い衝撃を与えた場合。
 - ※長期間使用しなかった場合。
 - ※パソコンでの操作時に誤った取り扱いを行った場合。

■ シガープラグコードに関する注意

- ・シガープラグコードは、必ず同梱品をご使用ください。
- ・シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、市販品の新しいヒューズ(2A)と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。
- ・ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

■ 液晶パネル部に関する注意

- ・表示部を強く押ししたり、爪やボールペンなどの先の尖ったもので操作をしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・表示部を金属などで擦ったり引っ掻いたりしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。
- ・液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。
- ・太陽等の高輝度の映像を記録すると、黒点のように映ることがありますが、故障ではありません。

■ SD カードに関する注意

- ・SD カードリーダーライターは、使用の SD カード容量に応じたものを使用してください。容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用すると、データの破損等により、読み込みや書き込みができなくなる可能性があります。
- ・SD カードの取り出しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。本機の動作中に SD カードの取り出しや挿入を行うと、SD カードの破損やデータの消失など、誤動作を起こす場合があります。
- ・SD カードは NAND 型フラッシュメモリとコントローラから構成されており、不良セクタが発生する場合があります。不良セクタにはデータが書き込まれませんが、データの記録が繰り返されると、不良セクタの位置が判断できなくなり、見かけ上の記録可能領域が減少します。不良セクタを修復し安定してご使用いただくため、1～2 週間に一度、フォーマットを行うことをお勧めします。
- ・SD カードは消耗品ですので、定期的に新品への交換をお勧めします。長期間ご使用になると、不良セクタの多発などにより正常に記録できなくなる場合や SD カードエラーになり使用できない場合があります。
- ・SD カードの消耗に起因する故障または損傷については、弊社は一切の責任を負いません。
- ・重要な記録データは、パソコンに保存や DVD など別媒体での保管をお勧めします。
- ・SD カードは必ず本機でフォーマットしてから使用してください。
- ・本機をご使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証について、弊社は一切その責任を負いません。

■ GPS 測位に関する注意

- ・本機を初めてご使用になる場合は、GPS 測位が完了するまで 20 分以上時間がかかる場合があります。
- ・フロントガラスをメタリックフィルム等で着色している場合、GPS を測位できない場合があります。
- ・走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPS の電波のみで計測しています。測位状況によって、実際とは異なる場合があります。

■ 取り付けに関する注意

- ・本機は取扱説明書に従って正しく取り付けてください。誤った取り付けは、道路運送車両法違反となるばかりか、交通事故やケガの原因となります。
- ・本機の近くに GPS 機能を持つ製品や VICS 受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- ・本機の周囲に他の物を配置しないでください。映像に映り込む可能性があります。
- ・テレビアンテナの近くで使用すると、テレビ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。

■ 撮影された映像について

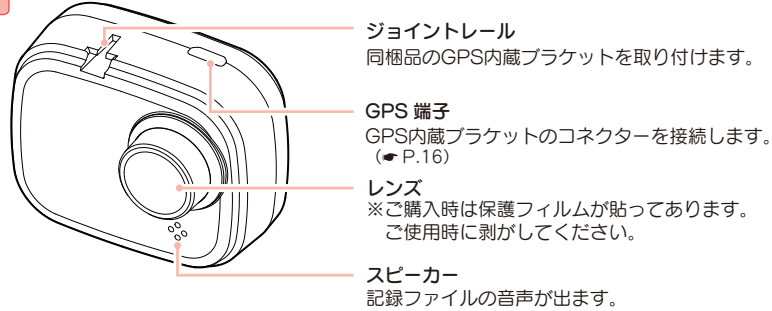
- ・本機は広角レンズを使用しているため、映像の一部にゆがみや、影が生じることがあります。これは、広角レンズの特性であり、異常ではありません。

各部の名称と働き

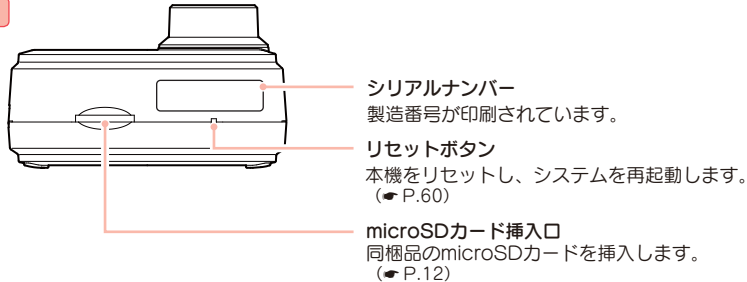
■ 本体

本体のみでは GPS 測位ができません。
必ず GPS 内蔵ブラケットを接続してください。

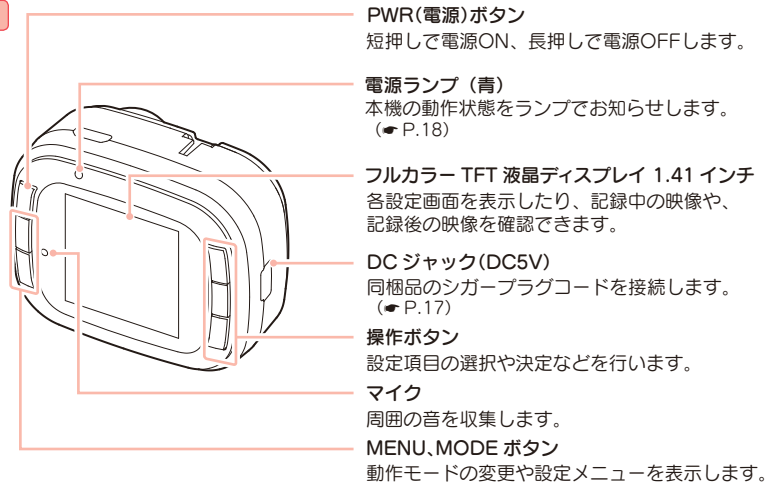
正面



下面



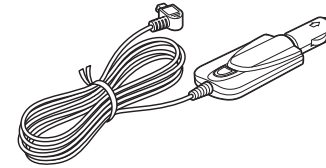
背面



1. 同梱品

ご使用前に同梱品をお確かめください。

■ 5V コンバーター付シガープラグコード(約 4 m) …………… 1



■ GPS 内蔵ブラケット …………… 1

■ microSD カード(8GB) …………… 1
(本機にあらかじめ装着されています。)

■ 専用ビューアソフト …………… 1
(同梱品のmicroSDカード内に収納)

■ 取扱説明書・保証書(本書) …………… 1

- ・本機には、お買い上げの日から 1 年間の製品保証がついています。ただし、microSD カード、両面テープなどの消耗品は保証の対象となりません。
- ・本機の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。

- ・microSD カードは消耗品であり、定期的に新品に交換することをお勧めします。microSD カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります。

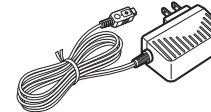
■ 専用ビューアソフトについて

- ・GPS から取得した位置情報と撮影した映像を連動してご覧になれる専用ビューアソフトを同梱しています。
- ・専用ビューアソフトは、同梱品の microSD カード内に収納されています。誤って専用ビューアソフトを削除した場合は、弊社ホームページよりダウンロードしてください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>

2. 別売品

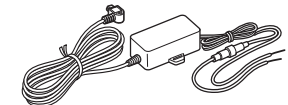
■ AC アダプター OP-E368
本体 3,000 円 + 税

ご家庭で使うことができます。



■ 電源直結コード OP-E755(約 4m)
本体 2,000 円 + 税

シガーライターソケットを使わずに、車内アクセサリ系端子から直接電源を取ることができます。



3. 同梱品・別売品の購入について

- ・同梱品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに「XX(機種名)用 ○○(必要な部品)」で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。
- ・当社ホームページでご購入頂けるものもございます。詳しくは、下記ホームページをご確認ください。

Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
<https://spareparts.yupiteru.co.jp/>

SD カードの取り外し / 装着

本書では、特にことわりのない場合、「microSD カード」を「SD カード」と表記しています。

※ 本機と同梱品以外の microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

※ 本機は、4GB 以上、32GB 以下の microSDHC カードに対応しています。(SD スピードクラス「Class6」以上)

⚠ 注意



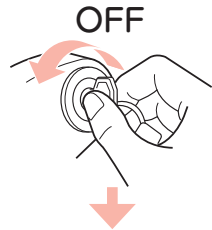
- ・電源を OFF (電源ランプ消灯) にしてから行ってください。
- ・SD カードは一方方向にしか入りません。SD カードを P.13 手順 2-2 の図のように挿入してください。無理に押し込むと、本体が壊れることがあります。
- ・同梱品以外の SD カードは、必ず本機でフォーマットしてから使用してください。

1. SD カードを本機から取り外す

1-1 電源 OFF する

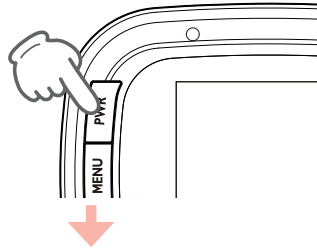
電源 OFF は、車両のエンジンを切るか、電源ボタンを長押しします。

■ 車両のエンジンを切る



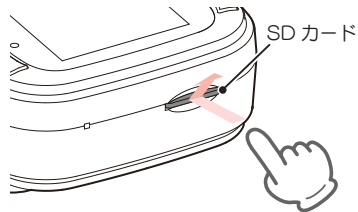
または

■ 電源ボタンを長押しする



・電源 OFF 後は、電源ランプ (● P.18) の消灯を確認してください。

1-2 SD カードを押し込み、少し飛び出してから引き抜く



※ SD カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。

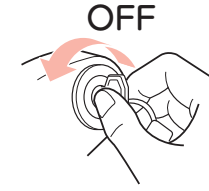
※ 取り出す際に手から落とさないように注意してください。SD カードは小さいため、車内で落とすとシートの間などに入り込む可能性があります。

2. SD カードを本機へ装着する

2-1 電源 OFF する

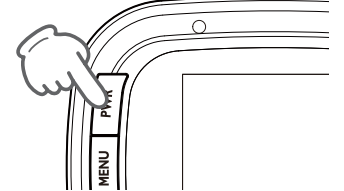
電源 OFF は、車両のエンジンを切るか、電源ボタンを長押しします。

■ 車両のエンジンを切る



または

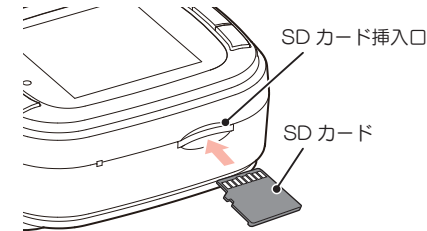
■ 電源ボタンを長押しする



・電源 OFF 後は、電源ランプの消灯を確認してください。

2-2 SD カードを挿入する

SD カード挿入口に『カチッ』と音がするまで押し込んでください。

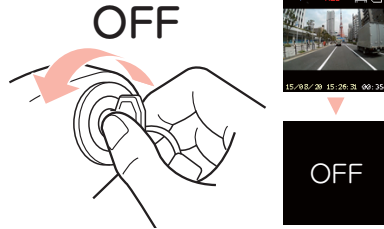


もしも事故が起きたら・・・

事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず SD カードを取り外して安全な場所に保管してください。

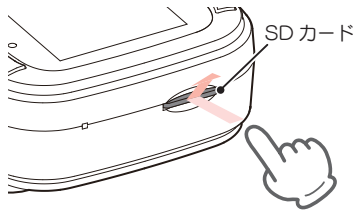
SDカードの保管

1 本機を電源 OFF する



エンジンキーを OFF にし、本機を電源 OFF します。
電源 OFF 後、ランプが 3 秒以上消灯したことを確認します。

2 SD カードを押し込み、少し飛び出してから引き抜く



※ SD カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。

3 SD カードを保管する

・保管場所について…

SD カードは精密な電子部品で構成されており下図のような場所でお取り扱い、保管をすると、録画ファイルが破損する恐れがあります。



〈静電気・ノイズ〉



〈水・湿気〉



〈衝撃・曲げ・折り〉



〈腐食性ガス〉

※ 事故発生時の参考資料として使用することができます。事故の証拠として、効力を保証するものではありません。

バックアップ機能について

重大事故などで急に電源が断たれた場合、バックアップ機能により、現在記録中の映像の破損を防いで保存します。

こんなときに録画ファイルが役立ちます

例 赤信号を無視して交差点に入ってきた車両との側面衝突事故で、加害車両のドライバーは進行方向の信号は青で、事故原因は「あなた」が信号無視したからだと主張した場合。



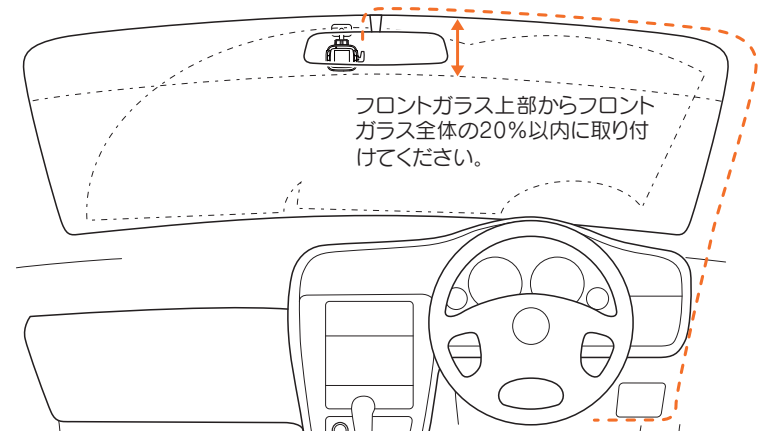
・信号の色などが記録されていれば事故の参考資料になり、早期解決につながります。

本機の取り付け

取り付けの注意をご確認いただき、本機を車両に取り付けてください。

取り付けの注意

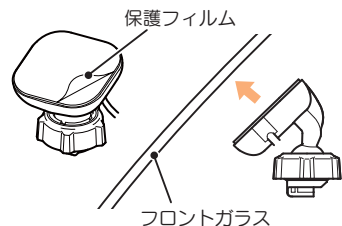
- ・フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。
- ・両面テープは所定の位置に、しっかり取り付けてください。
- ・視界の妨げにならないように取り付けてください。
- ・ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。ワイパーの拭き取り範囲外に取り付けると、降雨時等に、鮮明に記録できない可能性があります。
- ・ルームミラーの操作に干渉しない場所へ取り付けてください。
- ・車検証ステッカー等に重ならないように取り付けてください。
- ・フロントウィンドウ縁の着色部や視界の妨げとなる場所を避けて取り付けてください。
- ・エアバッグの動作や運転の妨げにならないように、取り付けてください。
- ・本機の周囲に他の物を配置しないでください。映像に映り込む可能性があります。



1. 本機を取り付ける

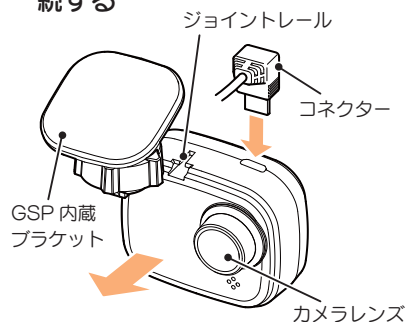
あらかじめ、フロントガラスの汚れ・脂分をよく落とし、慎重に取り付けてください。

1-1 ブラケットの両面テープから保護フィルムをはがして、フロントガラスに取り付ける



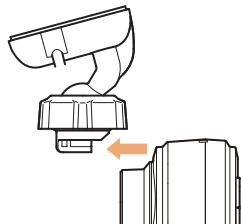
- ※ 固定力を強くするために本体を取り付けず、24 時間以上放置してください。
- ※ 貼りなおしはテープの粘着力を弱め脱落する恐れがあります。

1-2 ブラケットを本体のジョイントレールに合わせ、矢印の方向にスライドさせて、本体を GPS 内蔵ブラケットに装着し、コネクタを本体の GPS 端子に接続する



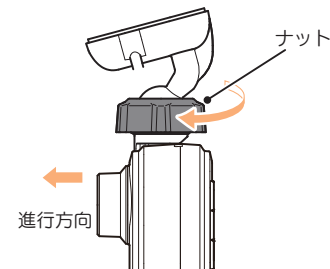
コネクタを接続しないと、GPS 測位ができません。

- ※ カメラレンズに触れないように取り付けてください。レンズに触れてしまうと、レンズが曇り、鮮明な映像が撮れなくなる恐れがあります。



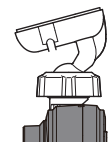
- ※ 奥までスライドさせ、軽く本体を引っ張り、本体が外れないことを確認してください。走行中に落下する恐れがあります。

1-3 レンズを進行方向の撮影したい角度に向け、ナットを締めて固定する



■ 取り外し方法

本機を矢印の方向へスライドさせます。

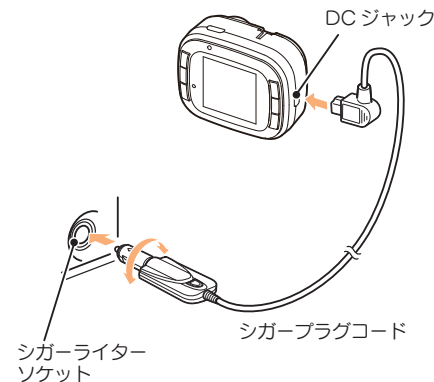


- ※ 確実にナットで固定してください。走行中に落下する恐れがあります。
- ※ ナットを緩める場合は、本体を回さずにナットを緩めてください。GPS 内蔵ブラケットのジョイント部に無理な力が加わり、破損することがあります。
- ※ ナットを締めた後は本体の向きを調整しないでください。GPS 内蔵ブラケットのジョイント部に無理な力が加わり、破損することがあります。ナットを緩めてから調整してください。
- ※ 正しく G センサー記録 (P.35) を動作させるには、必ずレンズの向きが、車両進行方向と水平になるように調整してください。

2. 電源を接続する

2-1 シガープラグコードを接続する

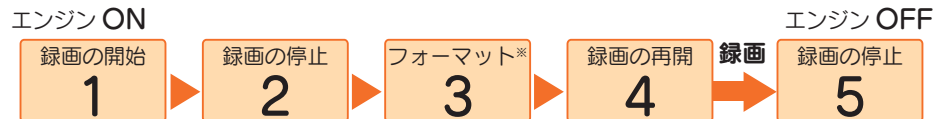
同梱品のシガープラグコードを本機の DC ジャックと車両のシガーライターソケットに差し込みます。



- ※ 同梱品のシガープラグコード、または別売品の AC アダプター (P.11 「2. 別売品」) をご使用ください。

電源 ON ～ OFF までの手順

ご購入後、初期設定のまま使う場合、下記の手順に沿って操作を行います。

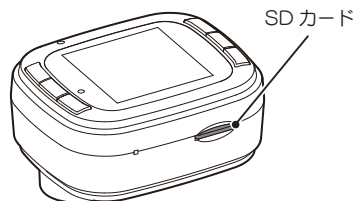


※ 同梱品以外の SD カードを使用する場合、初回起動時に必ずフォーマットしてください。フォーマットしない場合、録画がうまくできない・録画可能時間が減少するなどの原因になります。

1. 電源 ON(録画を開始する)

本機は、エンジンキーに連動して録画を開始します。

1-1 SD カードが挿入されていることを確認する



- ・ SD カードが挿入されていないときは…
電源が OFF であること（電源ランプ消灯）を確認して、SD カードを挿入してください。
➡ P.12「SD カードの取り外し / 装着」

1-2 車両のエンジンを始動する

録画を開始します。電源ランプ(青)が点滅し、記録マーク「●REC」を表示します。

GPS を測位すると、📍アイコンを表示し、GPS 情報を取得すると同時に日時の調整をします。



- ・ GPS 測位に失敗すると…
📍アイコンを表示します。

- ・ 電源ランプの色について

電源ランプの状態	本機の動作
青色の点滅	録画中
青色の点灯	録画以外の動作

- ・ 録画が開始されないときは…
動画記録モードになっていることを確認して、[OK]ボタンを押してください。
(➡ P.44「3. 映像を記録する」)

録画開始までの時間について

本機の状態によって録画開始まで、数秒から最大 40 秒かかる場合があります。電源ランプの状態を確認してから走行を開始してください。

・ GPS 測位について …

購入後、初めて使用する場合、障害物や遮へい物のない見通しの良い場所で 10 分～ 20 分程度通電状態にし、GPS の電波を受信(測位)させます。

GPS が測位できない場合…

同梱品の GPS 内蔵ブラケットのコネクターが、本体の GPS 端子に正しく接続されているか確認してください。(➡ P.16「手順 1-2」)

2. 録画を停止する

2-1 OK ボタンを押す

録画を停止します。



※ 録画を停止すると、電源ランプ(青)が点灯し、記録マーク「STBY」を表示します。

3. SD カードをフォーマットする

1～2 週間に一度、フォーマットを行ってください。

※ 同梱品以外の SD カードを使用する場合、初回起動時に必ずフォーマットしてください。

フォーマットを行うと、「保護したファイル」や「専用ビューアソフト」も全て削除されます。必要に応じてパソコンにバックアップなどしてからフォーマットしてください。

- ・ 録画ファイルのバックアップ… ➡ P.51「録画ファイルの読み出しについて」
 - ・ 専用ビューアソフトのバックアップ… ➡ P.30「3. 専用ビューアソフトをバックアップ(コピー)する」
- ※ 専用ビューアソフトを削除した場合、弊社ホームページよりダウンロードできます。(➡ P.11)

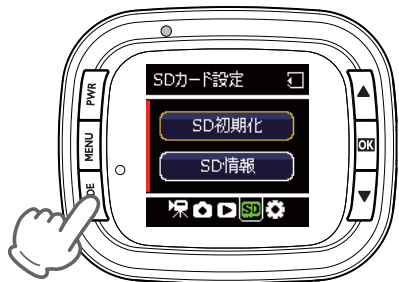
3-1 MENU ボタンを押す

設定メニューを表示します。



※ 録画中はモード変更やメニュー画面の表示ができません。
録画の停止は、➡「2. 録画を停止する」を参照してください。

3-2 MODE ボタンを押して、SD カード設定を表示する



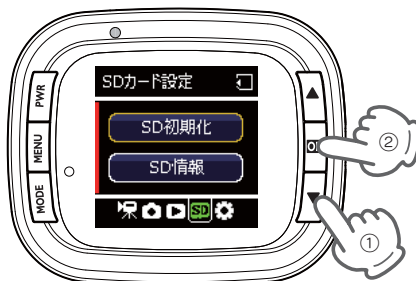
※ MODE ボタンを押すたびに、「録画設定」→「撮影設定」→「再生設定」→「SD カード設定」→「共通設定」に切り替わります。

3-3 ▲▼ボタンを押して、[SD 初期化]を選択し、OK ボタンを押す



3-4 ▲▼ボタンを押して、[実行]を選択し、OK ボタンを押す

フォーマットが完了すると、設定メニューに戻ります。



4. 録画を再開する

4-1 MENU ボタンを押す

動画記録モードを表示します。



※ MODE ボタンを押すたびに、「録画設定」→「撮影設定」→「再生設定」→「SD カード設定」→「共通設定」に切り替わります。

4-2 OK ボタンを押す

録画を開始します。電源ランプ(青)が点滅し、記録マーク「●REC」を表示します。



5. 電源 OFF(録画を停止する)

本機は、エンジンキーに連動して録画を停止します。

5-1 車両のエンジンを切る

録画が停止し、電源 OFF になります。

録画ファイルの保護について

録画ファイルは下記の手順で保護することができます。

保護した録画ファイルは、フォーマット以外の操作では削除されません。

※ 保護した録画ファイルは、フォーマット (P.19) することで削除できます。フォーマットを行うと、全ての録画ファイルを削除します。必要に応じてパソコンにバックアップ (P.51 「録画ファイルの読み出しについて」) などしてからフォーマットしてください。

注意

❗ 初期設定では、保護していない古い常時録画ファイルは、常時録画の上限に達すると、上書きされます。(初期設定「上書きモード：全て上書き」)

1. 録画ファイルを保護する

1-1 本機の電源 ON を確認し、録画中の場合は、OK ボタンを押して録画を停止する。

※ 録画を停止すると、電源ランプ (青) が点灯し、記録マーク「STBY」を表示します。

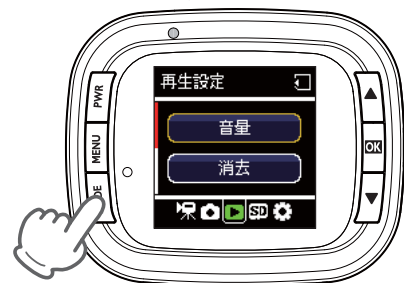
※ 録画中はモード変更やメニュー画面の表示ができません。
録画の停止は、 P.19 「2. 録画を停止する」を参照してください。

1-2 MENU ボタンを押す

設定メニューを表示します。



1-3 MODE ボタンを押して、再生設定を表示する



※ MODE ボタンを押すたびに、「録画設定」→「撮影設定」→「再生設定」→「SD カード設定」→「共通設定」に切り替わります。

1-4 ▲▼ボタンを押して、「ファイル保護」を選択し、OK ボタンを押す



1-5 ▲▼ボタンを押して、「保護」または「全保護」を選択し、OK ボタンを押す

フォルダ選択画面が表示されます。



※ 保護を解除する場合は「保護解除」または「全保護解除」を選択してください。
※ 保護したファイルは、ファイル選択画面の左上画面に 保護アイコンを表示します。



1-6 ▲▼ボタンを押して、保護したいファイルを選択し、OK ボタンを押す

フォルダ選択画面が表示されます。



・常時録画とは … P.34
・G センサ記録とは … P.35
・ワンタッチとは … P.35
・静止画とは … P.45

1-7 ▲▼ボタンを押して、フォルダを選択し、OK ボタンを押す

ファイル選択画面が表示されます。



※ [全保護][全保護解除]の場合は、ファイル選択はありません。

1-8 ▲▼ボタンを押して、ファイル選択し、OK ボタンを押す



※ [全保護][全保護解除]の場合は、ファイル保護が完了すると、設定画面へ戻ります。



1-9 ▲▼ボタンを押して、[実行]を選択し、OK ボタンを押す

録画ファイルを保護します。保護が完了すると、ファイル選択画面へ戻ります。



保護を解除する場合は、手順 1-5 で[保護解除]を選択し、1-9 まで操作します。
保護を解除すると、ファイル選択画面上の  アイコンの表示が消えます。

2. 録画を再開する

2-1 MENU ボタンを押す

再生設定画面を表示します。



2-2 MENU ボタンを押す

動画記録モードを表示します。



※ MODE ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「静止画記録モード」→「動画再生モード」→「静止画再生モード」に切り替わります。

2-3 OK ボタンを押す

録画を開始します。



※ 録画を開始すると、電源ランプ (青) が点滅し、記録マーク「● REC」を表示します。

保護したファイルで SD カードがいっぱいになると、本機の記録が停止します。
必要に応じて録画ファイルをバックアップなどしてから、本機で SD カードをフォーマットしてください。(▶ P.19 「3. SD カードをフォーマットする」)

初期設定について

本機の初期設定は、下記の表のとおりです。

録画設定

設定項目	初期値	説明
解像度	1080P HD (1920 × 1080)	解像度 1920 × 1080 で録画します。
録画コマ数	30fps	1 秒あたり 30 コマで録画します。
音声録音	On	映像と同時に音声を録音します。
マイク感度	標準	マイクの感度を標準にします。
上書きモード	常時録画上書	それぞれの記録方法で SD カード容量の上限に達した場合、録画データは常時録画データのみ保護していない古いファイルから自動削除して上書きされます。
G センサ設定	On	一定以上の衝撃を検知すると、G センサー記録を行います。(● P.35「G センサー記録」)
G センサ感度 (X)	1.5G	X(前後方向)の衝撃感度を 1.5G に設定しています。
G センサ感度 (Y)	1.5G	Y(左右方向)の衝撃感度を 1.5G に設定しています。
G センサ感度 (Z)	1.5G	Z(上下方向)の衝撃感度を 1.5G に設定しています。

撮影設定

設定項目	初期値	説明
解像度	5M(2560 × 1920)	解像度 2560 × 1920 で静止画を記録します。

再生設定

設定項目	初期値	説明
音量	5	再生音や操作音を 5 に設定しています。

共通設定

設定項目	初期値	説明
操作音	On	操作音を鳴らします。
フリッカレス	60Hz	商業用周波数を 60Hz に設定しています。
画面自動オフ	無効	画面は自動でオフになりません。

※ 初期設定を変更する場合は、● P.38 ～ 42「カスタマイズして使う」を参照してください。

専用ビューアソフトで再生する

本機で録画した映像は、パソコンに専用ビューアソフトをインストールすることにより、GoogleMaps と連動させて表示することができます。

※ 自車位置の表示にはインターネット接続環境が必要です。

1. 準備する

以下の仕様を満たしたパソコンで専用ビューアソフトを使用することができます。

OS : Microsoft Windows 7 または 8
CPU: Core2Duo 相当、2.0GHz 以上
メモリ : 2GB 以上

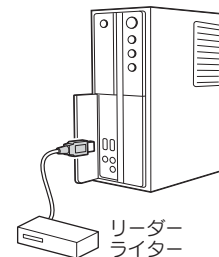
- ※ 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- ※ 再生する動画の種類によっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。
- ※ CPU やメモリが動作環境に満たない場合、再生時の動作が遅くなることがあります。
- ※ 誤って専用ビューアソフトを削除した場合は、弊社ホームページよりダウンロードしてください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>
- ※ ご使用の SD カード容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用した場合、SD カード内のファイルが破損することがあります。

2. 専用ビューアソフトをインストールする

⚠ 注意

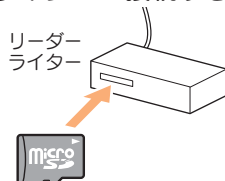
- ❗ パソコンや SD カードリーダーライターから SD カードを取り外す際は、お使いのパソコンやカードリーダーライターに付属の取扱説明書に沿って取り外してください。誤った手順で取り外すと、保存したデータが失われたり、SD カードを破損させてしまう恐れがあります。

2-1 リーダーライターをパソコンに接続する

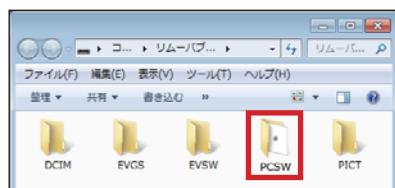


※ SD カードを直接接続できるパソコンの場合は、リーダーライターを接続する必要はありません。

2-2 本機から取り出した SD カードをリーダーライターに接続する



2-3 リムーバブルディスクを開き、[PCSW] フォルダをダブルクリックする

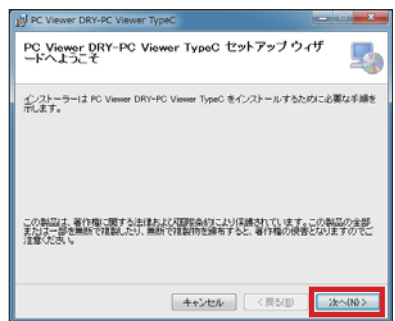


2-4 [setup.exe] をダブルクリックする



※ パソコンが「拡張子を表示しない」に設定されている場合、setup と表示されます。

2-5 [次へ] をクリックする

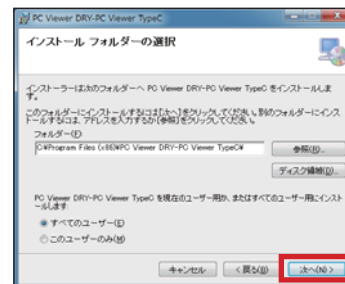


2-6 「同意する」にチェックを入れて、[次へ] をクリックする



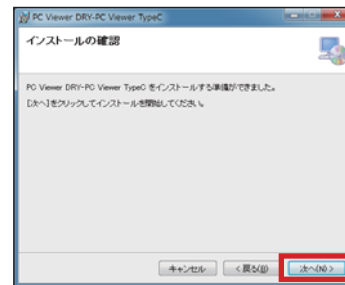
※ 「同意する」にチェックを入れていない状態では、[次へ] をクリックすることはできません。

2-7 [次へ] をクリックする

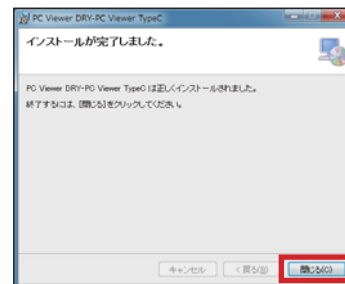


※ 「参照」をクリックすると、インストール先を指定できます。

2-8 [次へ] をクリックする



2-9 [閉じる] をクリックする

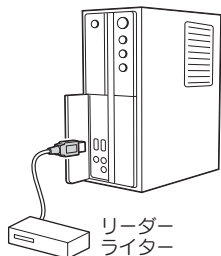


3. 専用ビューアソフトをバックアップ(コピー)する

専用ビューアソフトは同梱品の SD カード内に収納されています。誤って削除しないためにもパソコンなどにバックアップ(コピー)することをお勧めします。

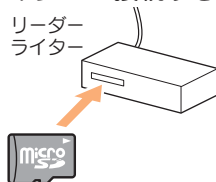
例：デスクトップにバックアップ(コピー)する場合・・・

3-1 リーダーライターをパソコンに接続する

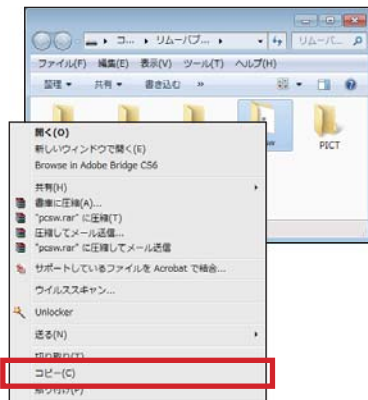


※ SD カードを直接接続できるパソコンの場合は、リーダーライターを接続する必要はありません。

3-2 本機から取り出した SD カードをリーダーライターに接続する



3-3 リムーバブルディスクを開き、[PCSW] フォルダ上で右クリックし、[コピー]を選択する



3-4 デスクトップ上で右クリックし、[貼り付け]を選択する

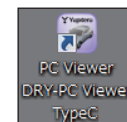
デスクトップに [PCSW] のフォルダがコピーされます。



4. 専用ビューアソフトを起動する

4-1 デスクトップにある [PC Viewer DRY-TypeC] アイコンをダブルクリックする

専用ビューアソフトが起動します。



・専用ビューアソフトの詳細は・・・
➡ P.48「専用ビューアソフト」

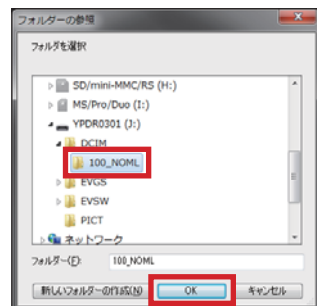
5. 録画ファイルを再生する

5-1 [再生] ボタンをクリックする



5-2 接続したSDカードの再生したいフォルダを選択し、[OK]をクリックする

選択したフォルダの録画ファイルを読み込み、再生します。



- ・フォルダ名について
常時録画
…「DCIM」→「100_NOML」フォルダ
Gセンサー記録
…「EVGS」→「100_EVGS」フォルダ
ワンタッチ記録
…「EVSW」→「100_EVSW」フォルダ
- ※ フォルダ選択は、SDカードまたは「100_XXXX」フォルダ（録画ファイルが入っているフォルダ）を選択してください。「DCIM」フォルダなどを選択しても録画ファイルを読み込むことができません。
- ・専用ビューアソフトの詳細は…
☛ P.48「専用ビューアソフト」

メンテナンスについて

本機は、定期的にメンテナンスを行っていただくことをお勧めします。

■ 1～2週間に一度のメンテナンス

⚠ 注意

- ❗ 1～2週間に一度、SDカードのフォーマットを行うことをお勧めします。

・SDカードのフォーマット

SDカードは、長期間使用することにより、不良セクタが発生します。不良セクタには書き込みをすることができず、SDカードへの書き込みが不安定になる場合があります。1～2週間に一度、フォーマットを行うことをお勧めします。（☛ P.19「3. SDカードをフォーマットする」）

■ 必要に応じてメンテナンス

・ヒューズの交換

接続状態でエンジンをかけても電源がONにならない（シガープラグコードのランプが点灯しない）場合は、シガープラグコードのヒューズ（2A）が切れている可能性があります。

- ① シガープラグコードが奥まで差し込まれていることを確認してください。
- ② 下記の手順でヒューズを取り出し、シガープラグ内のヒューズが切れていないかを確認してください。
- ③ ヒューズが切れている場合は、市販品のヒューズと交換してください。

シガープラグの先端を、図の矢印の方向に回し、ヒューズを取り出す

ヒューズを交換したあとは、シガープラグの先端を図の矢印と逆方向に回し、しっかりと締める



6. 専用ビューアソフトを終了する

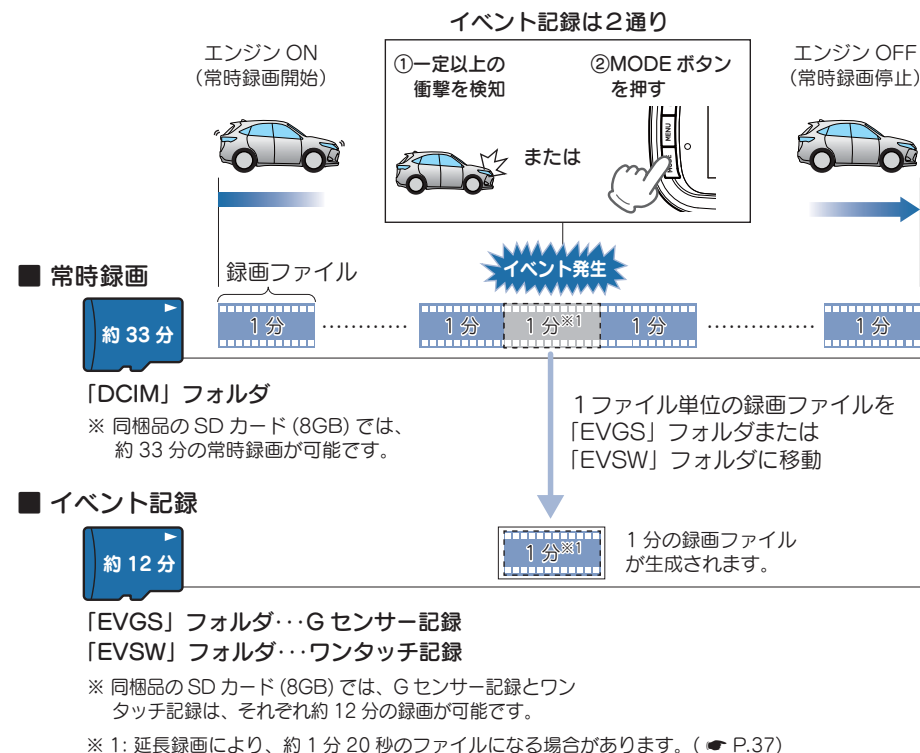
6-1 専用ビューアソフト右上の ✕ をクリックする

専用ビューアソフトが終了します。



録画について

記録方法は、常時録画とイベント記録があります。



1. 常時録画

エンジン始動(ACC ON)からエンジン停止(ACC OFF)までの映像を SD カードに常時録画します。

- ・録画ファイル構成
1 ファイルあたり約 1 分で生成します。
- ・録画可能時間
初期設定(1080P HD)で、同梱品の SD カード(8GB)に約 33 分の常時録画が可能です。SD カードの容量によって録画可能時間は異なります。(P.62「1. 録画時間の目安」)
- ・上書きモード
初期設定では[上書きモード]が[常時録画上書]のため、33 分以降も上書きして録画します。上書き動作は設定によって異なります。(P.36「4. 上書きモードについて」)

2. イベント記録(G センサー記録とワンタッチ記録)

イベント記録には、G センサー記録とワンタッチ記録があります。イベント記録中は、画面上部にファイルアイコンを表示します。

- ・録画ファイル構成
1 ファイルあたり約 1 分で生成します。
※ 延長録画により、約 1 分 20 秒のファイルになる場合があります。(P.37)
- ・録画可能時間
初期設定(1080P HD)で同梱品の SD カード(8GB)に、G センサー記録とワンタッチ記録は、それぞれ約 12 分の録画が可能です。SD カードの容量によって録画可能時間は異なります。(P.62「1. 録画時間の目安」)
- ・上書きモード
初期設定では[上書きモード]が[常時録画上書]のため、12 分を超えると録画を停止します。上書き動作は設定によって異なります。(P.36「4. 上書きモードについて」)

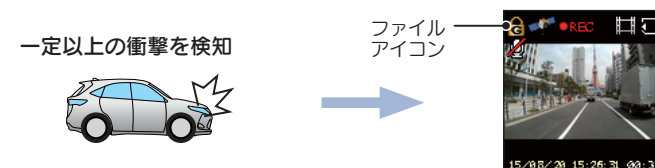
■ G センサー記録

G センサーが一定以上の衝撃を検知すると、1 ファイル単位の映像を SD カードの「EVGS」フォルダに移動します。

※ 初期値では[G センサー記録: On]となります。設定で[Off]にすることもできます。(P.39「4. 録画設定」)

・ G センサー感度

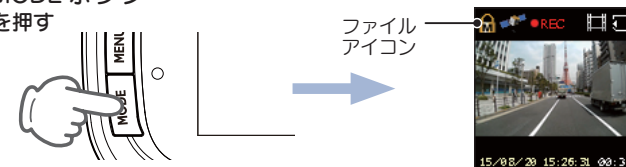
G センサーの感度を設定することができます。初期値では、X(前後方向)、Y(左右方向)、Z(上下方向)の数値は全て[1.5G]となります。(P.39「4. 録画設定」)



■ ワンタッチ記録(手動録画)

常時録画中に MODE ボタンを押すと、1 ファイル単位の映像を SD カードの「EVSW」フォルダに移動します。

MODE ボタン
を押す

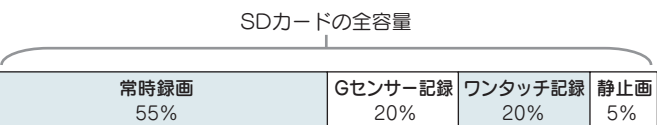


⚠ 注意

ワンタッチ記録をするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作を行ってください。

3. ファイル容量の目安について

本機は、記録方法によってSDカードのファイル容量の上限がそれぞれ決められています。
※ 上限を超える場合の動作は、「4. 上書きモードについて」を参照ください。



4. 上書きモードについて

上限に達した場合の動作を下記から選択できます。(P.39 「4. 録画設定」)

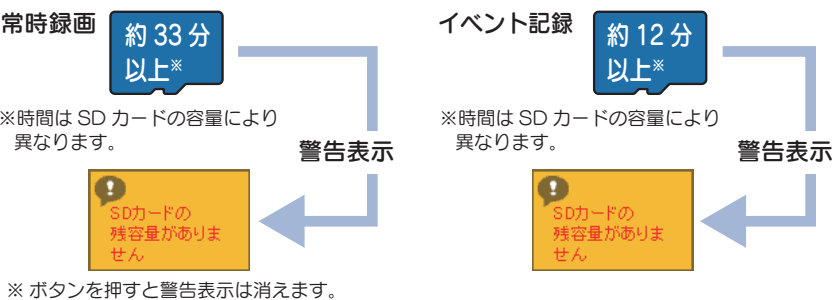
上書きモード		上限に達した場合の動作	
		常時録画	イベント記録
上書き禁止	全ての録画ファイルは上書きされません。	録画の停止	録画の停止
常時録画上書き※1 (初期値)	保護していない常時録画ファイルのみ上書きします。	上書きして録画を継続	録画の停止
全て上書き※1	保護していない録画ファイルを上書きします。	上書きして録画を継続	上書きして録画を継続

※ 1：保護したファイル(P.22 「録画ファイルの保護について」)は、上書きされません。
保護したファイルを削除する場合は、再生設定でファイルの保護を解除してから削除するか、SDカードをフォーマットしてください。(P.19 「3. SDカードをフォーマットする」)

■上書き禁止

常時録画、イベント記録、静止画がそれぞれ上限に達すると、その記録方法での記録を停止します。

- 例①：イベント記録がSDカード容量の上限に達すると、イベント記録は停止しますが、常時録画が上限に達していなければ、常時録画を続けます。
- 例②：常時録画がSDカード容量の上限に達すると、常時録画が停止します。さらにイベント記録もSDカード容量にかかわりなく記録を停止します。
- ※ イベント記録は、常時録画を移動した録画ファイルです。



■常時録画上書き(初期値)※1

常時録画は、SDカード容量の上限に達すると、保護していない古い常時録画ファイルを上書きし、録画を続けます。

イベント記録や静止画は、SDカード容量の上限に達した時点で、その記録方法での記録を停止します。



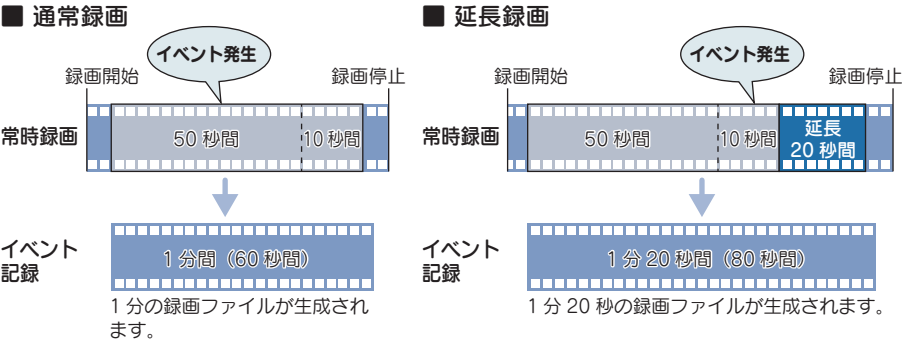
■全て上書き※1

常時録画、イベント記録、静止画がそれぞれ上限に達すると、各記録方法の保護していない古いファイルを上書きし、記録を続けます。

※ 1：保護したファイル(P.22 「録画ファイルの保護について」)は、上書きされません。
保護したファイルを削除する場合は、再生設定でファイルの保護を解除してから削除するか、SDカードをフォーマットしてください。(P.19 「3. SDカードをフォーマットする」)

5. イベント記録の延長録画について

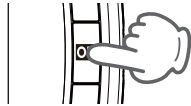
本機では、常時録画中の1ファイル(60秒間)の残り10秒以内にイベントが発生した場合(MODEボタンを押すかGセンサーが一定以上の衝撃を検知した場合)、約20秒間延長して録画します。



設定メニューの表示方法

1. 設定メニューを表示する

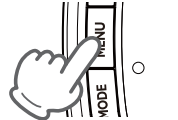
1-1 本機の電源 ON を確認し、録画中の場合は、OK ボタンを押し、録画を停止する



※ 録画を停止すると、電源ランプ (青) が点灯し、記録マーク「STBY」を表示します。
※ 録画中はモード変更やメニュー画面の表示ができません。
録画の停止は、P.19「2. 録画を停止する」を参照してください。

1-2 MENU ボタンを押す

設定メニューを表示します。



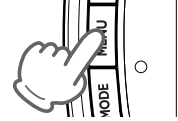
※ MODE ボタンを押すたびに、「録画設定」→「撮影設定」→「再生設定」→「SD カード設定」→「共通設定」に切り替わります。

2. 録画を再開する

設定完了後は、下記の手順で録画を再開します。

2-1 MENU ボタンを押す

動画記録モードを表示します。



※ MODE ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「静止画記録モード」→「動画再生モード」→「静止画再生モード」に切り替わります。

2-2 OK ボタンを押す

録画を開始します。電源ランプ (青) が点滅し、記録マーク「●REC」を表示します。



3. 設定操作時のボタンの機能

ボタン	機 能
▲	項目や設定値を選択します。 ※ 選択されている項目が黄色い枠で囲われています。
▼	項目や設定値を選択します。 ※ 選択されている項目が黄色い枠で囲われています。
OK	項目や設定値を決定します。
MENU	設定画面を表示します。もう一度押すと、前の画面に戻ります。
MODE	押すたびに、「録画設定」→「撮影設定」→「再生設定」→「SD カード設定」→「共通設定」に切り替わります。

4. 録画設定

動画記録モードの設定を確認または変更します。



★は初期値です。

項 目	設 定	説 明
解像度	1080P HD(1920 x 1080)(★)	録画の解像度を選択します。
	1080P(1440 x 1080)	
	720P(1280 x 720)	
	VGA(640 x 480)	
録画コマ数	30fps(★)	1 秒間あたりのコマ数を選択します。
	20fps	
	10fps	
音声録音	On(★)	音声録音のオン / オフを設定します。
	Off	
マイク感度	標準(★)	マイクの感度を選択します。
	低	

項 目	設 定	説 明
上書き モード	上書き禁止	それぞれの記録方法で SD カード容量の上限に達しても、録画データは上書きされません。
	常時録画上書(★) ※	それぞれの記録方法で SD カード容量の上限に達した場合、録画データは常時録画データのみ古いファイルから自動削除して上書きされます。
	全て上書き ※	それぞれの記録方法で SD カード容量の上限に達した場合、それぞれの記録方法の古いファイルから自動削除して上書きされます。
G センサ 設定	On(★)	G センサー記録を使用するかを設定します。
	Off	
G センサ 感度	X (0.5 ～ 5.0G) (1.5G ★)	前後 (X 方向)、左右 (Y 方向)、上下 (Z 方向) の衝撃感度を 0.1G ステップで個別に設定します。 数字が小さくなると、感度は「敏感」になり、数字が大きくなると、感度は「鈍感」になります。
	Y (0.5 ～ 5.0G) (1.5G ★)	
	Z (0.5 ～ 5.0G) (1.5G ★)	

※「再生設定→ファイル保護」で保護したファイルに関しては、上書きされません。
保護されたファイルを削除する場合は、「再生設定」でファイル保護を解除 (P.22) してから消去するか、SD カードをフォーマット (P.19) してください。

5. 撮影設定

静止画記録モードの設定を確認または変更します。



★は初期値です。

項 目	設 定	説 明
解像度	5M(2560 x 1920)(★)	撮影する静止画の解像度を選択します。
	3M(2048 x 1536)	
	2M(1920 x 1080)	
	1.2M(1280 x 960)	
	0.2M(640 x 480)	

6. 再生設定

再生モードの設定を確認または変更します。



★は初期値です。

項 目	設 定	説 明
音量	0 ～ 10(5 ★)	記録ファイルの再生音や、操作音の音量を設定します。
消去	消去	「常時録画」「Gセンサー記録」「ワンタッチ」「静止画」のフォルダを選択し、個別に削除します。 ※ MENU ボタンを押すと再生設定に戻ります。
	全消去	「常時録画」「Gセンサー記録」「ワンタッチ」「静止画」のフォルダを選択し、フォルダ内のデータを全て削除します。 ※ 保護されたファイルは消去されません。
ファイル 保護	保護	「常時録画」「Gセンサー記録」「ワンタッチ」「静止画」のフォルダを選択し、個別に保護または保護解除します。 ※ MENU ボタンを押すと再生設定に戻ります。
	保護解除	
	全保護	「常時録画」「Gセンサー記録」「ワンタッチ」「静止画」のフォルダを選択し、フォルダ内全てのデータを保護または保護解除します。
	全保護解除	

7. SD カード設定

SD カードの初期化や情報の確認をします。



★は初期値です。

項 目	説 明
SD 初期化	SD カードを初期化(フォーマット)します。(P.19) ※ 保護されたファイルも消去します。
SD 情報	現在の設定での「動画録画可能時間」と「静止画撮影可能枚数」を表示します。

8. 共通設定

本機の全モードの設定を確認または変更します。



★は初期値です。

項 目	設 定	説 明
操作音	On(★)	操作音のオン / オフを設定します。
	Off	
日時	—	日付、時刻を設定します。
フリッカレス	50Hz	使用している地域の商用周波数に合わせてください。 東日本：50Hz 西日本：60Hz 記録撮影時に蛍光灯などのちらつきを防止し記録します。
	60Hz(★)	
画面自動オフ	無効(★)	録画開始から画面オフまでの時間を設定します。
	3 分	
	1 分	
設定初期化	—	本機をご購入時の設定に戻します。
バージョン	—	ファームウェアのバージョンを表示します。

動画記録モード

動画記録モードでは、連続して動画を記録します。

1. 動画記録モード画面



No.	表示名	説 明
①	記録マーク	録画中にアイコン表示します。録画停止中は「STBY」と緑色で表示します。
②	モードアイコン	動画記録モードアイコンを表示します。
③	SD アイコン	SD カードが挿入されていることを表示します。
④	ファインダー	録画中の映像を表示します。
⑤	日付・時刻	現在の日付と時刻を表示します。
⑥	記録時間	録画時に現在の映像の録画時間を表示します。 録画停止中には録画可能時間を表示します。
⑦	音声録音 OFF アイコン	録画設定の「音声録音」が「OFF」の時に表示されます。 (● P.39)
⑧	ファイルアイコン	ワンタッチ記録、 G センサー記録時に表示します。
⑨	GPS アイコン	GPS の状態をアイコンで表示します。

2. 動画記録モード時のボタンの機能

ボタン	機 能
MODE ボタン	録画停止中は、モードを変更します。 録画中に押すと、録画中のファイルを「EVSW」フォルダに移動します。(● P.35)
MENU ボタン	録画停止中は、録画設定へ(● P.39) もう一度押すと前の画面へ戻ります。
OK ボタン	録画中に押すと、録画を停止します。 録画停止中に押すと、録画を開始します。
PWR ボタン	短押しすると、画面を表示または非表示にします。

3. 映像を記録する

3-1 本機の電源 ON を確認する

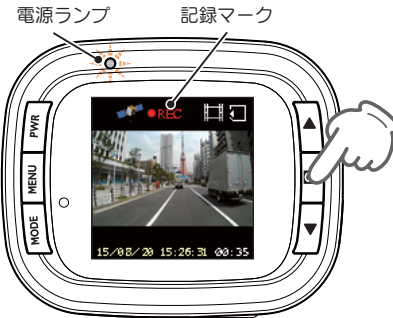
3-2 MODE ボタンを押して、動画記録モードに変更する



※ MODE ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「静止画記録モード」→「動画再生モード」→「静止画再生モード」に切り替わります。

3-3 OK ボタンを押す

録画を開始します。電源ランプ(青)が点滅し、記録マーク「●REC」を表示します。



動画記録モード中のファインダーを表示または非表示にする
PWR ボタンを短く押します。

- ※ ボタンを押すたびに「表示」「非表示」が切り替わります。
- ※ 一定の時間経過で、自動的に非表示にすることもできます。(P.42)
- ※ 3 秒以上長押しすると、電源が OFF になります。(P.10)

静止画記録モード

静止画記録モードでは、デジタルカメラのように静止画を撮影できます。

1. 静止画記録モード画面



No.	表示名	説 明
①	モードアイコン	静止画記録モードアイコンを表示します。
②	SD アイコン	SD カードが挿入されていることを表示します。
③	ファインダー	被写体を表示します。
④	ズーム倍率	ズーム倍率(2 ~ 4 倍)を表示します。 ズーム倍率は固定されません。電源を OFF にしたり、他のモードに変更した場合、1 倍に戻ります。
⑤	撮影可能枚数	現在の設定(解像度)での撮影可能枚数を表示します。
⑥	日付・時刻	現在の日付と時刻を表示します。

2. 静止画記録モード時のボタンの機能

ボタン	機 能
▲ボタン	1 倍 ~ 4 倍までズームインします。
▼ボタン	4 倍 ~ 1 倍までズームアウトします。
OK ボタン	静止画を撮影します。
MODE ボタン	動作モードを変更します。
MENU ボタン	撮影設定へ(P.40) もう一度押すと前の画面へ戻ります。

3. 静止画を記録する

- 3-1 本機の電源 ON を確認し、録画中の場合は、OK ボタンを押して、録画を停止する



※ 録画を停止すると、電源ランプ（青）が点灯し、記録マーク「STBY」を表示します。
※ 録画中はモード変更やメニュー画面の表示ができません。
録画の停止は、P.19「2. 録画を停止する」を参照してください。

- 3-2 MODE ボタンを押して、静止画記録モードに変更する



※ MODE ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「静止画記録モード」→「動画再生モード」→「静止画再生モード」に切り替わります。

- 3-3 OK ボタンを押す
静止画を記録します。

4. 録画を再開する

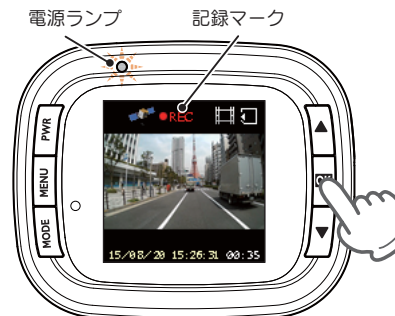
- 4-1 MODE ボタンを押す
動画記録モードを表示します。



※ MODE ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「静止画記録モード」→「動画再生モード」→「静止画再生モード」に切り替わります。

- 4-2 OK ボタンを押す

録画を開始します。電源ランプ（青）が点滅し、記録マーク「●REC」を表示します。



専用ビューアソフト

専用ビューアソフトでは、映像の再生や自車位置、G センサーグラフ等を表示できます。

※ 専用ビューアソフトのインストールは P.27 「2. 専用ビューアソフトをインストールする」を参照してください。

※ 自車位置の表示にはインターネット接続環境が必要です。

1. 専用ビューアソフトの画面について



No.	表示名	表示の意味
①	映像ウィンドウ	映像を表示、ダブルクリックで映像の全画面表示／プレーヤ内表示を切替可能
②	タイムライン	クリック位置から再生できます。
③	G センサーグラフ	映像ファイルに埋め込まれている G センサーデータを X 軸、Y 軸、Z 軸でグラフ表示
④	グループ表示	選択グループのファイルをダブルクリックで再生開始 ①グループ：PC ビューア内リスト No 表示 G0・・・ ※ 録画開始から録画終了までを 1 つのグループとして表示します。 ②解像度：1080pHD, 1080p, 720P, VGA ③開始時間：年月日 記録開始時間を表示 ④時間：録画時間(秒) ⑤ファイルサイズ：(MB)

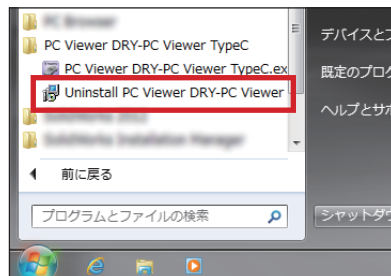
No.	表示名	表示の意味	
⑤	ファイルの読み込み	「フォルダを選択」ウインドウが開き、読み込みたいフォルダを選択する。	
	画面の保存	再生中、一時停止中の映像から静止画を JPEG、または PNG で作成可能	
	ファイルのコピー	「グループ表示」グループ項目にて、チェックボックスにチェックを入れたグループの動画ファイルを一括コピーする。	
	ファイルの削除	「グループ表示」グループ項目にて、チェックボックスにチェックを入れたグループの動画ファイルを一括削除する。 ※  や  のアイコンがついている動画ファイルは削除できません。削除する前に「アイコンの解除  」を押して、アイコンの解除をしてください。 ※ いったん削除すると、元には戻せませんのでご注意ください。	
⑥	動画の操作	 再生ボタン / 一時停止	ビデオを再生／一時停止
		 停止ボタン	再生中の選択ファイルを停止します。
		 再生速度を遅くする	クリック毎に 0.3 倍速～ 1.0 倍速まで 0.1 倍ステップで変更可能
		 再生速度を速くする	クリック毎に 1.0 倍速～ 2.0 倍速まで 0.2 倍ステップ、2.0 倍速～ 4.0 倍速まで 0.4 倍ステップで調整可能
		音量の調整	アイコンクリックで音声ミュート ON/OFF を切り替えます。 バーの左右操作で再生音声の音量を調整します。
⑦	走行速度表示	GPS で記録した走行速度を表示します。	
⑧	ウインドウサイズ切替	アイコンをクリックすることで、ウインドウサイズを変更します。(小、中、大)	
⑨	プログラム	 バージョン表示	ソフトウェアのバージョンを表示します。
		 最小化	ウインドウを最小化します。
		 最大化	ウインドウを最大化します。
		 閉じる	ソフトウェアを終了します。
⑩	地図表示ウインドウ	読み込まれた映像は GoogleMaps に連動して自車位置が移動します。インターネットに接続されていないと、地図 (Google Maps) は表示されません。	
⑪	ファイル詳細表示	映像データファイルの詳細情報を表示 ファイル選択時、背景を反転(青色)表示 選択ファイルをダブルクリックで再生 ① ID : PC ビューア内リスト No ②ファイル名 ③ファイル単位の録画記録開始時間 : 表示形式 : 時 : 分 : 秒 ④ファイル単位の録画記録終了時間 : 表示形式 : 時 : 分 : 秒 ⑤ファイルサイズ : (MB) ⑥ファイルパス : ファイルのパスを表示	

No.	表示名	表示の意味
⑫	連続再生	再生リストに登録されたファイルを順に連続で再生します。
	ログデータの出力	再生している動画の KML データファイルをマイドキュメントの GPSLOG フォルダ内に保存します。
	地図表示の切り替え	地図表示の ON/OFF を切り替えます。
	Gセンサーグラフ表示の切り替え	G センサーグラフ表示の ON/OFF を切り替えます。
	アイコンの解除	「グループ表示」グループ項目にて、チェックボックスにチェックを入れたグループのアイコン「」「」をグループ単位で解除します。

2. 専用ビューアソフトをアンインストールする

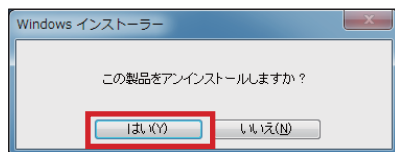
専用ビューアソフトが不要になった場合、以下の方法でパソコンから削除できます。

2-1 スタートメニューの[すべてのプログラム]をクリックし、[PC Viewer DRY-TypeC] から、[PC Viewer DRY-TypeC Uninstall] をクリックする



2-2 [はい] をクリックする

アンインストールを開始します。



録画ファイルの読み出しについて

本機で録画した映像は、通常のファイルと同じようにパソコンで扱うことができます。下記の仕様を満たしたパソコンで再生することができます。

OS : Microsoft Windows 7 または 8
CPU: Core2Duo 相当、2.0GHz 以上
メモリ : 2GB 以上



- ※ 本機とパソコンを、直接 USB ケーブルなどで接続しないでください。
本機から SD カードを取り出して、SD カードをパソコンと接続してください。
- ※ 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- ※ 再生する動画の種類によっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。
- ※ CPU やメモリが動作環境に満たない場合、再生時の動作が遅くなることがあります。
- ※ ご使用の SD カード容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用した場合、SD カード内のファイルが破損することがあります。

■ ファイル名について

ファイル種類、ファイル番号がファイル名となります。

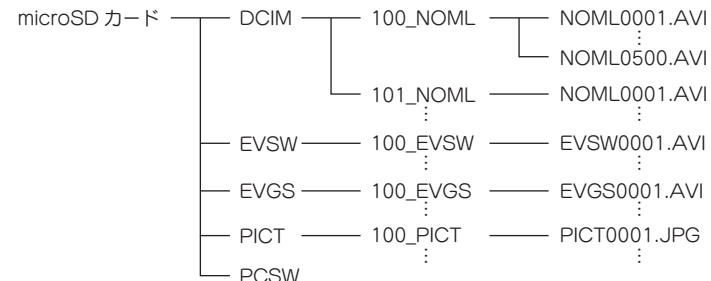
※ ファイル番号は (0001 ~ 0500) 範囲内で記録した順に本機で自動設定されます。

NOML 0001 . AVI — 動画 (静止画の場合は「JPG」となります)

ファイル番号
ファイル種類 ・ NOML (常時録画ファイル)
・ EVSW (ワンタッチ記録ファイル)
・ EVGS (G センサー記録ファイル)
・ PICT (静止画ファイル)

■ フォルダ構造について

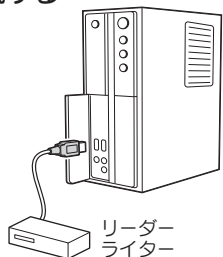
各ファイルは、下記のフォルダ構造で保存されています。



※ 1 つのフォルダに作成可能なファイルは、500 ファイルです。500 ファイルをこえると、新しいフォルダが作成されます。

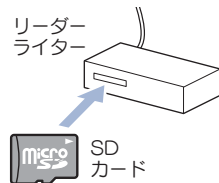
1. SD カードを直接パソコンと接続する

1-1 リーダーライターをパソコンに接続する

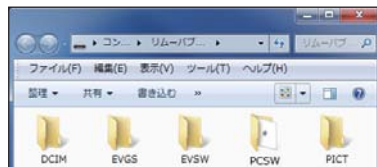


※ SD カードを直接接続できるパソコンの場合は、リーダーライターを接続する必要はありません。

1-2 SD カードをリーダーライターに接続する



1-3 SD カードを開き、再生したいファイルがあるフォルダを開く



- ・ 常時録画 ...
「DCIM」→「100_NOML」フォルダ
- ・ G センサー記録 ...
「EVGS」→「100_EVGS」フォルダ
- ・ ワンタッチ記録 ...
「EVSW」→「100_EVSW」フォルダ
- ・ 静止画 ...
「PICT」→「100_PICT」フォルダ

※ ファイル数が増えると、数字が増える場合があります。

1-4 録画ファイルをダブルクリックする

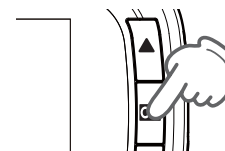


・ Windows 標準の Windows Media Player で再生することができます。

動画再生モードの表示・再生方法

1. 動画再生モードを表示する

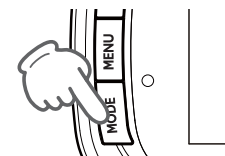
1-1 本機の電源 ON を確認し、録画中の場合は、OK ボタンを押し、録画を停止する



※ 録画を停止すると、電源ランプ（青）が点灯し、記録マーク「STBY」を表示します。

※ 録画中はモード変更やメニュー画面の表示ができません。
録画の停止は、P.19「2. 録画を停止する」を参照してください。

1-2 MODE ボタンを押す 動画再生モードを表示します。



※ MODE ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「静止画記録モード」→「動画再生モード」→「静止画再生モード」に切り替わります。

2. 本機で録画ファイルを再生する

2-1 ▲ ▼ ボタンを押して、再生したい動画フォルダを選択し、OK ボタンを押す

ファイル選択画面を表示します。



<動画再生モード画面>

2-2 ▲▼ボタンを押して、再生したいファイルを選択し、OKボタンを押す



<ファイル選択画面>



<再生画面>

※ 保護しているファイルには、ファイル選択画面で、「」が表示されます。

※ 動画は 1 ファイル単位 (1 分間) で記録されています。
※ 1 ファイルの再生が終了すると、ファイル選択画面に戻ります。本機上で、複数ファイルの連続再生はできません。

3. 再生中の録画ファイルを一時停止する

3-1 OK ボタンを押す

録画ファイルが一時停止します。

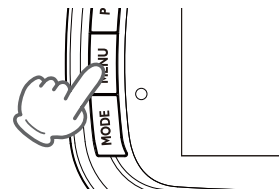


4. 録画を再開する

録画を再開すると、電源ランプ(青)が点滅します。

4-1 MENU ボタンを押す

ファイル選択画面を表示します。

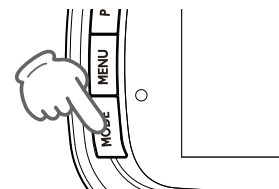


・ファイル選択画面とは・・・

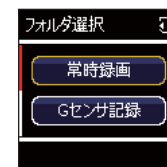


4-2 MODE ボタンを押す

フォルダ選択画面を表示します。

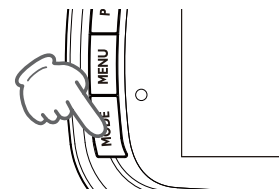


・フォルダ選択画面とは・・・



4-3 MODE ボタンを押す

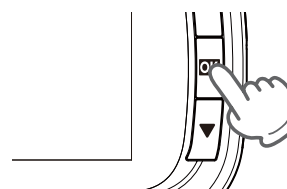
動画記録モード画面を表示します。



※ MODE ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「静止画記録モード」→「動画再生モード」→「静止画再生モード」に切り替わります。

4-4 OK ボタンを押す

録画を開始します。

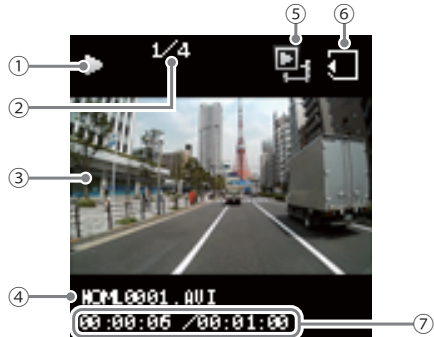


※ 録画を開始すると、電源ランプ(青)が点滅し、記録マーク「 REC」を表示します。

動画再生モード

動画再生モードでは、動画ファイルを本機上で再生することができます。

※ 動画再生モードの表示方法は ● P.53 を参照してください。



No.	表示名	説 明
①	再生アイコン	再生中のファイルに表示します。
②	記録ファイル数	フォルダ内のファイル数と再生中のファイルを表示します。
③	記録映像	選択した動画ファイルを再生します。
④	ファイル名	再生中のファイルのファイル名を表示します。
⑤	モードアイコン	動画再生モードのアイコンを表示します。
⑥	SD アイコン	SD カードが挿入されていることを表示します。
⑦	再生時間	再生中のファイルの現在時間と全体時間を表示します。

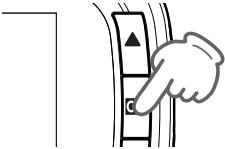
■ 動画再生モード時のボタンの機能

ボタン	動 作	機 能
MODE ボタン	動作モードを変更します。 ファイル選択時に押すと前の画面に戻ります。	
MENU ボタン	ファイル選択時に押すと再生設定を表示します。(● P.41) もう一度押すと前の画面に戻ります。	
▲ボタン	ファイル選択時 ファイル再生時	前のファイルを表示 巻き戻し(x-2、x-4、x-8)
▼ボタン	ファイル選択時 ファイル再生時	次のファイルを表示 早送り(x2、x4、x8)
OK ボタン	ファイル選択時 ファイル再生時	選択を決定する 再生、一時停止、早送り / 巻き戻しの解除

静止画再生モードの表示・静止画表示方法

1. 静止画再生モードを表示する

- 1-1 本機の電源 ON を確認し、録画中の場合は、OK ボタンを押し、録画を停止する

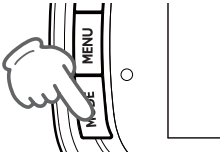


※ 録画を停止すると、電源ランプ（青）が点灯し、記録マーク「STBY」を表示します。

※ 録画中はモード変更やメニュー画面の表示ができません。
録画の停止は、 ● P.19 「2. 録画を停止する」を参照してください。

- 1-2 MODE ボタンを押す

静止画再生モードを表示します。



※ MODE ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「静止画記録モード」→「動画再生モード」→「静止画再生モード」に切り替わります。

2. 本機で静止画ファイルを表示する

- 2-1 ▲ ▼ボタンを押して、再生したい静止画ファイルを選択し、OK ボタンを押す

ファイル選択画面を表示します。



<ファイル選択画面>

※ 保護しているファイルには、ファイル選択画面で、「🔒」が表示されます。



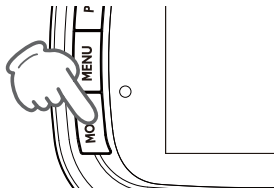
<表示画面>

3. 録画を再開する

録画を再開すると、電源ランプ(青)が点滅します。

3-1 MODE ボタンを押す

ファイル選択画面を表示します。

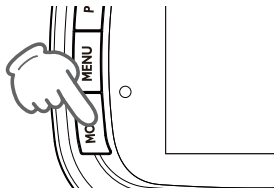


・ファイル選択画面とは・・・



3-2 MODE ボタンを押す

動画記録モード画面を表示します。



※ MODE ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「静止画記録モード」→「動画再生モード」→「静止画再生モード」に切り替わります。

3-3 OK ボタンを押す

録画を開始します。

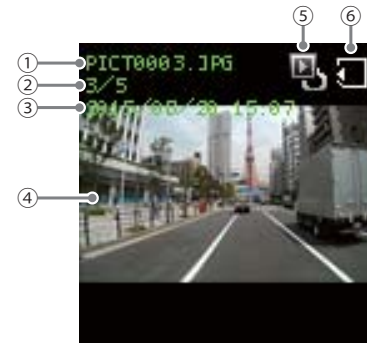


※ 録画を開始すると、電源ランプ(青)が点滅し、記録マーク「●REC」を表示します。

静止画再生モード

静止画再生モードでは、静止画ファイルを本機上で表示することができます。

※ 静止画再生モードの表示方法は ● P.57 を参照してください。



No.	表示名	説 明
①	ファイル名	選択した静止画のファイル名を表示します。
②	記録ファイル数	フォルダ内のファイル数と選択したファイルを表示します。
③	記録日時	選択した静止画記録日時を表示します。
④	記録映像	選択した静止画を表示します。
⑤	モードアイコン	静止画再生モードのアイコンを表示します。
⑥	SD アイコン	SD カードが挿入されていることを表示します。

■ 静止画再生モード時のボタンの機能

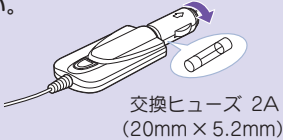
ボタン	動 作	機 能
MODE ボタン	動作モードを変更します。 ファイル再生時に押すと前の画面に戻ります。	
MENU ボタン	ファイル再生時に押すと再生設定を表示します。(● P.41) もう一度押すと前の画面に戻ります。	
▲ボタン	ファイル選択時 ファイル再生時	前のファイルを表示
▼ボタン	ファイル選択時 ファイル再生時	次のファイルを表示
OK ボタン	ファイル選択時 ファイル再生時	選択を決定する ファイル再生時 ファイル選択画面に戻ります。

故障かな？と思ったら

電源が入らない

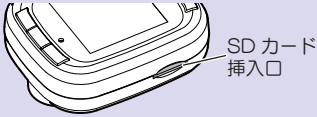
□ 電源内部のヒューズが切れていないか確認してください。

シガープラグの先端を矢印の方向に回してヒューズを取り出します。



映像が記録できない

□ SDカードが正しく挿入されていますか。



「SD カードの残容量がありません」という表示が出る

□ ファイル容量がSDカード容量の上限に達しています。録画データを削除し、SDカードの空き容量を増やすとお使いいただけます。

また、表示が頻繁に出る場合は、下記をご確認ください。

- ・録画設定の解像度を下げる。
- ・上書きモードを変更する。
- ・容量が大きいSDカードを使用する。

モニター画面に斑点や輝点がある

液晶/パネルの現象です、故障ではありません。

有効画素の中に画素欠けや常時点灯する場合があります。

動作しなくなったり、誤作動を起こす

□ 本体下のリセットボタンを押して、本機を再起動してください。

□ リセットボタンを押しても動作しない場合、SDカード内の記録映像をバックアップなどしてから、本機でSDカードをフォーマットし、再度記録を開始してください。

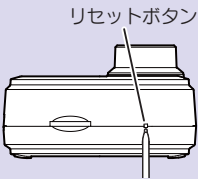
■ リセットボタンについて

画面が固まって動かない

こんなときは

ボタンを押しても反応しない

リセットボタンを押して再起動してください。



動作しなくなったり、誤作動を起こしたときは、本体下部のリセットボタンを押して、システムを再起動させてください。

※ リセットボタンを押しても SD カードに記録したデータは消えません。

仕様

電源電圧	本体：DC 5V(DC 12V マイナスアース車専用)
消費電力	5W
カメラ素子	500 万画素カラー CMOS
視野角※1	レンズ画角：対角 150° 最大記録画角：対角 110° (90° (水平)、65° (垂直))
デジタルズーム	x 1～x 4 (静止画のみ)
モニター	1.41 インチ フルカラーTFT液晶
記録解像度	動画：200万画素 静止画：500 万画素
画像サイズ	動画：1080P HD (1920 x 1080)/1080P (1440 x 1080)/720P (1280 x 720)/VGA (640 x 480) 静止画：5M (2560 x 1920)/3M (2048 x 1536)/2M (1920 x 1080)/1.2M (1280 x 960)/0.2M (640 x 480)
録画ファイル構成	1 分単位
記録媒体	microSDカード(8GB同梱)
記録形式	動画：AVI (H.264) 静止画：JPEG
フレームレート	30コマ/秒 20コマ/秒 10コマ/秒
動作温度範囲	0℃～+50℃
外形寸法	55(W) × 45(H) × 31(D) mm(突起部除く) ※取付ブラケット(テープ貼付)装着時85(H)mm(窓ガラス25° 想定の場合)
重量	約45g (microSDカード含む)

※1：解像度により記録される視野角が変化します。
超広角レンズのため、視野角の水平、垂直と対角の比率は異なります。

・この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。

<http://www.yupiteru.co.jp/>

microSD カード対応一覧表

※ 本機と同梱品以外の microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

⚠ 注意



・容量が大きい microSD カードを使用した場合、ファイル数の増加により本機の動作が遅くなることがあります。

記録媒体	microSDHC カード
容量	4 ～ 32GB
SD スピードクラス	Class 6 以上

※ スピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。

1. 録画時間の目安

microSD カード容量	1080P HD	1080P	720P	VGA
32GB	約 240 分	約 240 分	約 400 分	約 1280 分
16GB	約 120 分	約 120 分	約 200 分	約 640 分
8GB(同梱品)	約 60 分	約 60 分	約 100 分	約 320 分
4GB	約 30 分	約 30 分	約 50 分	約 160 分

- ・上記値は目安で、絶対保証値ではありません。
- ・上記値は、常時録画、ワンタッチ記録、Gセンサー記録の全ての記録時間の合計です。常時録画ができる時間は、上記値の約 55%です。(P.36)
- ・被写体や周囲環境などの要因により、記録可能時間と件数は変化します。

アフターサービス

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●対象部分機器

本体（消耗部品は除く）

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名（品番）、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

○保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。
保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

※ 点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。

※ 修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9：00～17：00 月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）

お客様ご相談センター



0120-998-036